



金属系バイオマテリアル研究の 新たな現状と将来展望

開催日：2015年9月7日(月)9:30-16:30
9月8日(火)9:30-15:50

講演会場：東北大学金属材料研究所 国際教育研究棟 2階

共催：日本学術振興会第176委員会
日本金属学会東北支部
軽金属学会東北支部
協賛：日本鉄鋼協会東北支部

9月7日(月)

- 9:30-10:00 歯科生体材料としての金属材料の意義
○福井壽男
元愛知学院大学歯学部特殊基礎研究 教授
- 10:00-10:30 新しい骨充填材料の開発
○春日敏宏、小幡亜希子、前田浩孝
名古屋工業大学未来材料創成工学専攻 教授
- 10:30-10:40 休憩(10分)
- 10:40-11:10 表面処理による金属材料の生体機能化
○塙隆夫
東京医科歯科大学生体材料工学研究所 教授
- 11:10-11:40 リン酸ハカルシウム(OCP)の骨伝導発現メカニズム
および骨補填材としての性質
○鈴木治
東北大学大学院歯学研究科 教授
- 11:40-13:10 お昼休み(1時間30分)
- 13:10-13:40 脊椎背髄外科医療の現場で求められる
金属系バイオマテリアル
○伊東学
独立行政法人国立病院機構北海道医療センター
脊椎背髄病センター長
- 13:40-14:10 生体材料による再建を考えるうえでの
メカノバイオロジー
○佐々木啓一
東北大学大学院歯学研究科 教授
- 14:10-14:20 休憩(10分)
- 14:20-14:50 先端P/M技術によるバイオマテリアルTi合金の
各種特性
○三浦秀士
九州大学大学院工学研究院機械工学部門 教授
- 14:50-15:20 金属系バイオマテリアルと軽元素との反応
○成島尚之
東北大学大学院工学研究科 教授
- 15:20-15:30 休憩(10分)
- 15:30-16:00 生体内分解性インプラントに向けた
マグネシウム合金の創製研究
○向井敏司、池尾直子
神戸大学大学院工学研究科 教授
- 16:00-16:30 骨異方性構造の解析・制御・形成メカニズムの解明
○中野貴由、石本卓也、松垣あいら、當代光陽
大阪大学大学院工学研究科 教授
- 17:30-19:30 懇親会(会場：張広東飯店桜園)

9月8日(火)

- 9:30-10:00 MRIにおける金属系バイオマテリアル
—検査安全性および画像への影響—
○山本徹
北海道大学大学院保健科学研究院 教授
- 10:00-10:30 CrまたはMnを主合金元素とした
低コストβチタン合金の開発
○池田勝彦、上田正人
関西大学化学生命工学部 教授
- 10:30-10:40 休憩(10分)
- 10:40-11:10 ニッケルフリー生体用超弾性チタン合金の
開発と展望
○細田秀樹
東京工業大学精密工学研究所 教授
- 11:10-11:40 動物実験による金属材料の生体親和性の評価
—対象材料と分析・評価方法の変遷について—
○服部友一
名城大学理工学部材料機能工学科 教授
- 11:40-13:10 お昼休み(1時間30分)
- 13:10-13:40 アパタイトコラーゲンに対する生体反応
○高久田和夫
東京医科歯科大学 教授
- 13:40-14:10 脳外科手術用マイクロ剪刀の素材と性能評価
○多田弘幸、北井隆平、菊田健一郎
株式会社シャルマン エキスパート
福井大学医学部脳脊髄神経外科学 特命准教授
- 14:10-14:20 休憩(10分)
- 14:20-14:50 ねじとインプラントスクリュー
○山中茂
株式会社丸エム製作所 理事
- 14:50-15:20 企業・コンサルタントサイドから見た
日本の産学連携の課題とその未来
○織部一弥
昭和医科工業株式会社 代表取締役社長
- 15:20-15:50 金属/ポリマー界面の分子修飾と
バイオマテリアルとしての機能
○石原一彦
東京大学大学院工学系研究科 教授
日本バイオマテリアル学会 会長



企画・運営：東北大学金属材料研究所
生体材料学研究部門 教授 新家光雄

講演会、懇親会とも申込締切：2015年8月24日(月)

講演会参加費：無料

懇親会参加費：一般3000円、学生1000円

申込先：東北大学金属材料研究所
生体材料学研究部門 新家研究室 松本伸子

E-mail: n-matsumoto@imr.tohoku.ac.jp
Tel: 022-215-2574 Fax: 022-215-2553